

2022年度 将来の桜ヶ丘を担う  
ジュニア(青少年)達の活動紹介 秋 Ver.

令和4年11月18日  
町内会会長  
運営委員会



園児たちによる『ジュニアポリス』体験

2022年11月11日、玉川学区のこども園の園児たちが広報啓発活動に参加しました。

警官制服を身に着けて、JR 南草津駅前では交通事故・犯罪防止の啓発物を配って防犯の呼びかけを元気いっぱいしてきました。



玉川小学校5年生 『桜ヶ丘町内会』安全活動

玉川小学校5年生を対象とした実践教育として『桜ヶ丘町内会』を視察。

児童が交通安全上危険だとと思われる箇所に「交通安全ワッペン」



を設置するという体験的な活動が行われました。

学校と地域全体で連携した取り組みにより、児童の交通安全に対する意識の高まりを期待し、見守り続けていきます。



とびだし注意

玉川中学校 2 年生 『桜ヶ丘環境美化見学』『町内会活動学習』ツアー

玉川中学校2年生 30名が、2022年10月7日、環境美化学習の一環として『桜プロジェクト』活動の現場である桜ヶ丘町内会周辺の環境実態を知るため、



体験活動されました。

桜プロジェクトの井上さんによる現場紹介と桜ヶ丘会館での座学にて活動内容の説明をうけ、彼らが掲げる地域との『つながり学習』に結び付ける目的です。



環境ボランティアの現場を見て何に気づき、何を学び、何を考え、さらには何を**実行する**か彼等の今後の行動を期待します。

桜ヶ丘在住 高校3年生による 『桜ヶ丘町内会』不安全箇所提案・マップ作製

桜ヶ丘在住の高校生 2班の白井千晴さんが自ら企画・作製され、桜ヶ丘町内会の皆さまにと素敵な作品とお手紙をいただきました。

まさしくこれからの『桜ヶ丘』を担う若い世代が行動を起こしてくれたことは**大切な宝物**です。

当たり前のようにある環境は人と人とのつながりにより守られていくのを改めて気づかされました。ありがとうございました。

こちらは**ホームページに詳細記事を掲載予定**です。

桜ヶ丘の皆様、こんにちは。  
立命館守山高校三年の白井千晴です。

自分が生まれ育った町、桜ヶ丘の美しい自然環境と景観をこれからも守っていきたく、何か桜ヶ丘のためにできることはないかと考え、パンフレットを作成することにしました。このパンフレットを作成するにあたって、町内を歩いて回りました。その時、雑草が綺麗に刈り取られている公園や、景観の良いバス通り、きれいに咲いている花を見て、桜ヶ丘のために活動してくれている人がいることを改めて実感しました。しかし、ボランティアだけでは限界があります。このパンフレットには主に雑草が生えやすい場所や暗い場所などを記しました。また、桜ヶ丘のために活動してくれている桜プロジェクトの紹介があります。

心が動いた人がいればぜひ、家の周りの草抜きをしたり、落ちていたゴミを拾って見ることから始めてみて欲しいです。

住民一人一人が桜ヶ丘の課題に気がつき、行動することがさらに良い桜ヶ丘を作っていく契機となると思っています。



桜ヶ丘の若者たちの勇気とパワーで “若さと弾力性のあるまちづくり” を目指します。 会長